西武鉄道 NEWS RELEASE

２０２６年6月１６日

熱中症への対策をはじめとする、従業員の働きやすい環境づくりを目的に

制服着用時のルールの見直しを行います

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：小川 周一郎）は、社員一人ひとりが安心して長く働けるよう、働く環境や福利厚生の充実に力を入れています。その取り組みの一環として、熱中症対策をはじめとする気候変動等への対応を図り、心身ともに健康で、安心して働ける環境とすべく、２０２６年6月１６日（火）から、駅係員・乗務員の制帽等の着用を一部任意とし、オリジナルファン付きベストの導入および速乾性・清涼感のある半袖シャツの導入を行います。また、黒色のスニーカーの着用も可能とするなど、一部、制服着用時のルールを緩和することで、これまで以上に働きやすい環境を作ることを目指します。

当社ではこれまでも、全職場に対する食環境の改善や、技術部門における移動式休憩所の導入、「熱中症対策アンバサダー®※1」の導入などの取り組みを行ってまいりました。

今後も、従業員の働く環境整備を進めることで、西武グループが掲げる人財戦略上のスローガン「はたらく人を、ほほえむ人へ。」を実現するとともに、ご利用のお客さまに安全・安心・快適なサービスを提供できるよう努めてまいります。

詳細は、別紙のとおりです。







【別紙】

制服着用時のルールの見直しについて

１．熱中症対策のオリジナルファン付きベストの導入

（１）開始日

２０２６年6月１６日（火）～

（２）内容

２０２４年と２０２５年夏に現業係員への試験着用およびアンケート等を実施したところ、暑さ対策に一定の効果があるとの評価を受けたことから、導入に至りました。デザインについては、従業員の声をもとに、日差しを吸収しにくい明るい色としたほか、無線機やタブレット端末が入るポケットをつくるなど、実用性を考慮したデザインとしました。



オリジナルファン付きベスト

２．速乾性・清涼感のある半袖シャツの導入

（１）開始日

２０２６年6月１６日（火）～

（２）内容

現在導入している半袖シャツの素材を、通気性、軽量感、清涼感およびストレッチ性に優れた素材（ポリエステル８０％・綿２０％）に変更することで、涼しく快適な着心地を狙います。



新半袖シャツ



黒色スニーカー※イメージ

３．制服着用時のルールの見直し

（１）開始日

２０２６年6月１６日（火）～

（２）見直し内容

●靴の着用・髪色・化粧等について

・靴は黒の革靴以外に、黒の無地スニーカーを着用可能とします。

・髪色・髪型、装飾品着用、化粧等（ネイル含む）は一定の基準に基づき、業務に支障の無い範囲内で緩和します。

●制帽・ネクタイ等の着用について

・駅係員は、オープンカウンター内における制帽の着用を通年任意とします。

・乗務員は、乗務員室および車内における制帽の着用を毎年５月１日～１１月３０日までの間、任意とします。

・駅係員・乗務員ともに、毎年５月１日～１１月３０日までの間、ネクタイ等の着用を省略します。

【ご参考】

■移動式休憩所の導入

鉄道係員は、保線作業や施設管理等において屋外での作業が多くあります。線路上での作業では日影が少なく、これから夏を迎えるにあたり、さらに厳しい環境下での作業となります。また西武秩父線などの山岳区間を走行するエリアを持つ当社では、係員が休憩できる場所が多くないという課題もありました。

このような状況のなか、キャンピングカーを活用した移動式休憩所を設けることで、屋外作業であっても快適性が担保されるのではないかという社員からの提案があり、２０２５年夏に約１か月間トライアル導入を実施しました。その結果、係員より「夏場の暑い時期に快適に休憩ができる」「休憩場所まで移動が不要なので作業効率が上がる」といった肯定的な声が上がったことから２０２６年春より導入しています。

https://www.seiburailway.jp/file.jsp?newsroom/news/file/20260421_CampingCar.pdf



移動式休憩所(キャンピングカー)

■食環境の改善_

（１)現業職場の食堂リニューアル

約２０ヵ所あるすべての現業職場の食堂では、これまで以上に健康面とおいしさのバランスにこだわったメニューに刷新しました。また、所沢総合管理事務所および池袋駅において食堂のリニューアルを実施し、食堂としての利用時間以外においても会議や執務等で利用できる環境としています。

https://www.seiburailway.jp/file.jsp?newsroom/news/file/20260319_shogukaizen.pdf



所沢総合管理事務所



池袋駅

（２）置き型社食の設置について

食堂が利用できない約７０職場に「置き型社食」を設置しています。職場の規模に応じ、冷凍・冷蔵の商品を設置し、いつでも健康的な食事をすることが可能となりました。



置き型社食（冷蔵）
（提供：株式会社 KOMPEITO）



置き型社食設置の様子

■大塚製薬株式会社による「熱中症対策アンバサダー」の導入

大塚製薬株式会社との「連携・協力に関する基本協定」ならびに「熱中症に対する知識習得・製品導入」

西武鉄道株式会社は、大塚製薬株式会社（以下「大塚製薬」）と「連携・協力に関する基本協定」を２０２３年９月に締結しました。

技術部門においては、大塚製薬が主催する「熱中症対策アンバサダー®※1」講座を各職場の代表者が受講し、熱中症に対する正しい理解、対策方法を習得することでより健康で働きやすい職場づくりを行っています。また熱中症対策として「ポカリスエット アイススラリー※2」を導入し、活動前や活動の合間に水分・電解質補給とともに身体を芯から冷やす取り組みも実施しています。

※１：熱中症対策アンバサダーとは、大塚製薬主催の『熱中症対策アンバサダー講座』認定者です
※２：アイススラリーとは、細かい氷の粒子が液体に分散した状態の飲料で、流動性が高いことから通常の氷よりも体の内部を効率よく冷やすといわれています。

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL．０５７０-００５-７１２
音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。
［営業時間：9時～１７時（１２/３０～１/３を除く）］

以　上